

デートDVの様々な形

言葉 の暴力

- ・相手に向かってひどい言葉でののしる
- ・相手を見下したり、おどしたりする
- ・相手のいやがることを言い続ける など

からだ への暴力

- ・殴る蹴る
- ・物を投げつける
- ・髪を引っ張る
- ・監禁する
- ・殴るふりをしておどす
- ・首をしめる
- ・タバコや熱いもので火傷をさせる など

こころ への暴力

- ・服装や髪型、行動などをチェックする
- ・気分次第で理由もなく急に怒ったり、責めたりする
- ・相手の大切にしていたものを壊す
- ・勝手にメールや携帯電話の着信履歴をチェックしたり、アドレスを消去したりする
- ・相手をつけまわす(ストーカー行為)
- ・他の友人とのつき合いを嫉妬したり、制限したりする
- ・相手の言う事実を認めない など

性的 暴力

- ・キスやセックスを強要する
- ・避妊に協力しないし、責任も取らない
- ・二人のセックスを他人に吹聴する
- ・見たくないのにポルノビデオや雑誌を見せたり、同様の行為を強要したりする など

「むりやりセックスされた」 高校生女子の被害者は…



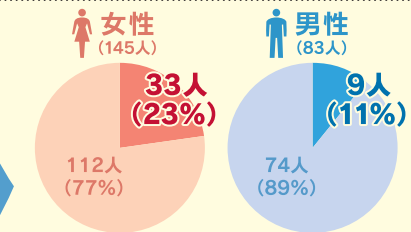
「高校生の性暴力被害実態調査」報告
女性のためのアジア平和国民基金によるアンケート
(2003年調査 東京・九州地域の高校生2,346名)

望まぬセックスが、性感染症やHIV感染につながっていくこともあります。

デートDVは、10代から始まっています!



10代から20代のとき、交際相手から、身体的な暴力、心理的攻撃、性的強要のいずれかの行為を一つでも受けたことがある人の割合(20代男女の回答)



「男女間における暴力に関する調査」(内閣府 平成17年度調査)

困ったことがあれば、すぐに次のところへご相談ください。(秘密は厳守します。)

相談窓口	受付時間	電話番号
岡山県男女共同参画推進センター(ウイズセンター)	火~土 9:30~16:30	086-235-3310
岡山県女性相談所	月~金 9:00~16:30	086-235-6060
岡山市男女共同参画相談支援センター	水~月 10:00~19:30 日祝 10:00~16:30	086-803-3366
NPO法人さんかくナビ	休日電話相談	086-227-1002
女性の人権ホットライン(岡山地方務局内)	月~金 8:30~17:00	0570-070-810
子どもの人権110番(岡山地方務局内)	月~金 8:30~17:00	0570-070-110
県教育センター	月~金 9:00~17:00	086-271-7078
倉敷教育事務所 ・倉敷相談室 ・高梁相談室	火~金 9:00~16:00 月・水・金 9:00~16:00	086-427-0244 0866-22-9833
津山教育事務所	月~金 9:00~16:00	0868-24-1424
ハートフルおかやま110 ・教育相談 ・子どもほっとライン	毎日 8:30~17:00 月~金 17:00~23:00 土・日・祝 8:30~23:00	086-221-7490 086-235-8639
	mail	kodomo@fine.ocn.ne.jp



岡山県人権教育推進マトリックス会議

総務課/教職員課/指導課/特別支援教育室/保健体育課/生涯学習課/人権教育推進室/人権・同和教育課

(問い合わせ先)

岡山市内山下2-4-6 TEL 086-226-7611

岡山県教育庁人権・同和教育課

広げよう あふれる
笑顔と 思いやり

ご存じですか?

デートDV

交際相手からの暴力のことです。



子どものこころとからだを守るために
話し合ってみませんか?

デートDV って何?

交際相手からの暴力のことです。

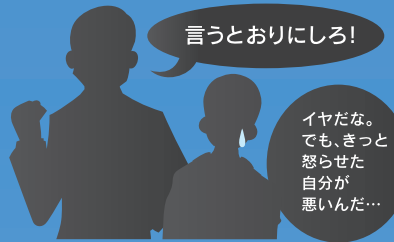
言葉
の暴力

からだ
への暴力

こころ
への暴力

性的
暴力

重大な人権侵害であり、犯罪ともなる行為です。
今、若い人たちの間に広がっています。



デートDVが、こころの病、リストカット等自分自身の身体を傷つける行為、学業不振、不登校等につながることもあります。

ご家庭でのお子さんの様子はどうですか?

被害者

- 交際のお話を、急にしなくなった。
- 急に学校へ行きたがらなくなった。
- 学習意欲が減退し、成績が下がってきている。
- 電話であわてて出かける。また夜中に出かける。
- 頭痛や胃痛をたびたび訴える。
- 手足等に傷跡やアザが見られる。

加害者

- たびたび電話をかけ、相手をどなって切ることがある。
- 交際相手の悪口をよく言う。
- 交際相手を自分の思いどおりにしようとする。



デートDVは男女に関係なく、被害者になることも加害者になることもあります。デートDVについて正しく理解することが大切です。

Q&A

Q1 デートDVが起こる理由として、どのようなことが考えられますか?

- A1**
- 相手を対等な存在と見ない意識が根底にある。
 - 自分の思いどおりにしようしたり、無理やり何かをさせたりすることを「親しさ」や「たくましさ」だと誤解する。
 - 「つくす」ことや「ひかえめ」などで交際を維持しようとする。

Q2 デートDVの被害が深刻になるのは、どうしてですか?

- A2**
- 被害者が、最初は暴力を受けていると認識しないことが原因の一つだと考えられる。
⇒ 暴力を「愛情の表現」と誤解することから、すべてを受け入れてしまい、しだいに激しい暴力行為につながる。
 - 相談しても「結婚しているわけではないから、別れてしまえばいいのに」と言われるなど、真剣に受け止めてもらえないことが多い。
⇒ 別れられない状況など自分の気持ちを理解してもらえず、どうしたらいいか分からなくなる。

Q3 デートDVが起こらないようにするためには、どのようなことが必要ですか?

- A3**
- いやなことは「いや」とはっきり断る態度を身につける。
 - 暴力はいけないということを小さい頃から認識する。
 - 性別にかかわらずお互いを大切にしようとする態度を育てる。

Q4 デートDVかもしれないと思ったら、どうすればいいのでしょうか?

- A4**
- 子どもさんと、交際中の様子についてよく話し合ってみる。
 - 不安な時には、早目に学校や専門の相談窓口などに相談する。

右上の参考例へ



平成13年、「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」(通称: DV防止法、平成16年改正)が施行されましたが、「デートDV」の被害者は、この法律では対象外となっています。



女性に対する暴力根絶のためのシンボルマーク

家庭で話し合ってみましょう!

参考例 ある親子の会話

- 親** 最近、電話がよくかかってきて出かけているけど、彼とどうなの?
- 子** う〜ん、順調よ!時々、急に怒ったりするけど。
- 親** 急に? 何で怒るの?
- 子** この前は、友だちに電話をかけてたら、「だれと話をしてるんだ!」って大声で言われたの。
- 親** 大丈夫なの?
- 子** 大丈夫よ。嫉妬してるだけだよ。これも愛情表現の一つなんだから。心配いらないって。
- 親** それって、あなたが気付いてないだけで、もしかしたら暴力なんじゃない?
- 子** 暴力?
- 親** ほら、このデートDVのリーフレットを見て。
- 親** 「こころへの暴力」の例に「他の友人とのつき合いに嫉妬したり制限したりする」って書いてあるでしょ。あなたもそうかもしれないよ。
- 子** そうかな…
- 親** もう一度よく考えてみて。本当の愛情って相手を大切にすることよ。思いあたることがあったら、一緒に相談に行ってみようか。



暴力を受けていると感じたら

最初の対応が肝心です。事態が深刻にならないように次のことに気を付けましょう。

- 1 子どもを責めることなく、時間をかけて落ち着いて話を聞きましょう。
- 2 どんな理由があっても、暴力は許されないということを子どもに伝えましょう。
- 3 困った時は専門の相談窓口にご相談しましょう。

※身の危険を感じたら110番へ!!